

感染状況・医療提供体制の分析(11月8日公表)

【岡山県専門家有志】 詳細
(東京都統括コメント参照) →



区分	モニタリング項目 公表の前週(月～日)の合計		前回の数値 (11月1日公表) 10月21日～10月27日	現在の数値 (11月8日公表) 10月28日～11月3日	前回との比較	分析コメント	
						感染状況 コメント	
感染状況	① 定点当たり 患者報告数 <small>(注:報告者数は、県内84定点医療機関において、1週間に診断した患者数。定点当たり数は、1医療機関当たりの、1週間での平均患者数。)</small>	報告数	137人	122人	↓	レベル1. 感染者数は一定程度にとどまっている	<p>定点当たり患者報告数は1.45人と減少。全国的にも岡山でも感染者数は減少傾向だが、高齢者が重症化しやすいというウイルスの特徴に変わりはない。状況に応じたマスクの適正使用、適切な換気が必要となる。特にハイリスクな方へはうつさないよう配慮を。</p> <p>入院患者数は緩やかな減少にとどまっている。ハイリスク患者は早期診断・早期治療が必要。</p> <p>A群β溶血性レンサ球菌咽頭炎は高止まり。インフルエンザも発生し始めている。また、全国的にも岡山県でもマイコプラズマ肺炎が流行している。</p>
		定点当たり数	1.63人	1.45人	↓		
		報告数に占める60歳以上の割合	38.7%	36.9%	↓		
	② 保健所別 定点当たり 患者報告数 <small>(注:定点医療機関は、地域により患者数や患者の年齢構成にばらつきがあり、地域別の単純比較は多少の問題があるが、同じ地域で時系列の変動を見て、流行の推移を見るには有用)</small>	岡山市保健所	0.41人	0.73人	↑		
		倉敷市保健所	1.56人	2.44人	↑		
		備前保健所	2.07人	1.40人	↓		
		備中保健所	1.33人	1.00人	↓		
		備北保健所	1.00人	1.33人	↑		
	真庭保健所	3.33人	1.33人	↓			
	美作保健所	4.00人	2.20人	↓			
入院状況	③ 入院患者数 <small>(入院基幹定点サーベイランスより)</small>		18人	16人	↓		
	④ 人工呼吸器利用 <small>(入院基幹定点サーベイランスより)</small>		0人	0人	→		

*入院状況については、基幹定点医療機関(5箇所)での入院基幹定点サーベイランスより取得。感染状況コメントの中に、医療提供体制に関するコメントも付記します。